

令和4年度 (2022年)



株式会社 日 栄 安全衛生計画



日栄企業理念

「企業は人なり」「安全第一」を基本に世の中に素晴らしい物を残し地域社会に貢献する。

■ 安全活動方針

企業理念である「安全は全てに優先する」を基に、我々株式会社日栄グループから労働災害を発生させないように「仲間の作業が安全であるか?」「仲間の作業が適切であるか?」を全ての作業員がお互いの敬い安全で働きやすい職場環境を関係社員全員の協力により実現し労働災害を撲滅する。

1 魅力ある職場づくり (ワークライフバランス向上)

- (1) 従業員の安全と健康を確保し、快適な職場環境を整備するため、適切な管理体制の構築し、また安全衛生管理改善活動を継続的に取り組む。
- (2) 人材の多様性、働き方の多様性を尊重し、高齢者・女性・若年が様々な場面で活躍し、心身共に健康で働きやすく、働き甲斐を感じられる環境づくりに引き続き取り組む。

2 安全衛生管理の意識向上

- (1) 従業員一人ひとりの意識改革・能力向上を図るため、新規教育や各種支援を実施し、目標に向い自立的な活動を行うことにより、自身の安全衛生管理に関する意識向上を図る。
- (2) 現場パトロールの充実に努める。社員や協力会社の日常のパトロールとは別に事業部長が安全衛生計画書が適切な指導がなされているか確認するため社長パトロールを計画し実行することで意識の更なる向上に努める。また、パトロールは必ずチェックシートを使用しPCDA活動サイクルを実施する。

3 健康増進活動

- (1) 心と体の健康づくりを目指し、生涯を通じた健康的な生活習慣の確立。メンタル不調の発生しない快適な職場環境づくり。また、健康診断のフォローを実施し心身の健康維持に努める。

■ 安全目標

**安全・品質不適合ゼロの達成
交通違反・事故ゼロの達成!**

■ 安全スローガン

「あなたが主役! ゼロ災職場を目指そう!」

■ 部門別実施重点事項及び重要優先課題

総務部

- (1) 新型コロナウイルス感染防止に努め、毎日の検温・体調管理を把握する。
- (2) 社内美化に取り組み、生産性向上やセキュリティリスクの低減に努める。
- (3) 車両運転時の事故を未然に防げるよう、車両日常点検を徹底し、年間無事故を達成する。
- (4) 全員の健康状態を診断書から認識し、心身の健康作り向上に向けてフォロー活動を実施する。
- (5) 飲酒運転防止の対策と毎日の飲酒チェックの管理を実施する。

プラント

- (1) 基本ルール、6則の浸透と安全行動順守事項及び危険予知レベルの底上げを実施する。
- (2) 飲酒運転の根絶と現場内での感染症拡大の防止に努める。

環境対策室

- (1) 事故事例、ヒヤリハット等、情報を共有し、過去の事故、実像の再発防止対策を活用することで同類事故、実像の発生を防止する。
- (2) 作業手順毎にリスクアセスメントを行い、現場作業でのリスク低減を図り事故防止を行う。
- (3) コロナ感染防止対策、熱中症対策を行い、災害防止に努める。
- (4) 石綿障害予防規則等法改正内容を厳守し石綿事前調査の充実に安全な施工方法を確立する。

佐賀関

- (1) 工事着工前に電動工具の動作確認・部材の劣化状況を確認し、工具の誤作動、部材の破損による災害が無いよう努める。
- (2) 現場における作業区画を明確にし、2次災害につながる事のない環境設定を行う。
- (3) 物品の在庫管理を行い、無駄のない材料発注でコスト削減に努める。
- (4) ハラスメント防止を心掛けクリーンな職場環境を整える。

道路

- (1) 全員が日々の作業内容を把握し、作業前のKY活動による的確な安全対策を実施する。
- (2) お互いの安全を意識し、声掛けで作業員の安全を確認する。
- (3) コロナ感染防止対策、熱中症対策等、作業員の健康維持に努める。

共通

- (1) 作業前の「建災防方式健康KY」の実践。
- (2) 「無記名ストレスチェック」で職場環境改善の実践。
- (3) 通勤・移動時の交通事故の防止に努める。
- (4) 「一声かけ運動」の実施により互いの安全作業に対し声け見守り活動で事故を未然に防ぐ。
- (5) 三大災害防止の墜落・転倒災害防止に向けて墜落防止用設備など安全設備の完全設置に努め危険リスクの芽を取る創意工夫を実行する。